

2022年10月号 Onco-Cardiology Update

企画・構成／岡 亨

診る ハイボリュームセンターでの腫瘍循環器診療の実際

1. がん治療に関連した心機能障害 志賀太郎
2. がん治療に関連した血栓症 庄司正昭
3. がん治療に関連した高血圧症 親川拓也, 村岡直穂, 飯田 圭
4. 免疫チェックポイント阻害薬関連心筋炎 西川達哉, 藤田雅史

識る 腫瘍循環器研究の最前線

5. アントラサイクリン心筋症の分子メカニズム 石田純一
6. トラスツズマブ心毒性の分子メカニズム 井上慶子, 田尻和子
7. 血液腫瘍の治療および造血幹細胞移植に関連した心機能障害 森山祥平, 森 康雄, 深田光敬

8. チロシンキナーゼ阻害薬による心血管毒性の分子メカニズム 坂東泰子

治す 今後の腫瘍循環器診療の展望

9. がん治療関連心機能障害に対する新規心不全治療薬への期待 宮原大輔, 泉 知里
10. 腫瘍循環器リハビリテーションの可能性 木田圭亮, 鈴木規雄, 佐々木信幸
11. つながる・ひろがる・腫瘍循環器診療 大倉裕二

〈連載〉心臓の解剖【知っておきたい知識 一疾患の病態生理から治療へつなげる解剖学】

- 第18回 心房内刺激伝導系構造の基本 井川 修

2022年11月号 ICD/CRT治療 腕の見せどころ

企画・構成／中井俊子

診る

1. 植込み型デバイス適応患者でチェックすべきこと 藤野紀之
2. ICDの適応：一次予防をどう考える？ 楊 培慧, 高木雅彦
3. CRTの適応はどう考える？ 小和瀬晋弥
4. CRT-P/CRT-Dをどのように選択する？ 森島逸郎
5. [Expertise]ICDを止めるとき：終末期の対応 鈴木博彦, 加藤 互, 吉田幸彦

識る

6. 心室不整脈はどのように出現するか？
～タイプ別心室頻拍の発生機序と特徴を理解する～ 合屋雅彦
7. ICDの適応となる致死性不整脈をきたす疾患
～心機能正常の疾患を中心に～ 谷本陽子, 谷本耕司郎

8. ICD/S-ICDの違いと使い分け 佐々木真吾
9. [Expertise]CRTの作動と有効な設定とは？ 水上 暁

治す

10. 心室頻拍患者に対する治療法をどう選択するか 小鹿野道雄
11. ICDの設定はどのようにするか 楠目宝大, 矢崎義直
12. 心房細動患者におけるCRT 岡 崇史
13. ICD/CRT治療における遠隔モニタリングの重要性 林 英守, 鈴木まどか
14. [Expertise]CRT後、さらに進行していく心不全にどう対応するか？ 今村輝彦

〈連載〉心臓の解剖【知っておきたい知識 一疾患の病態生理から治療へつなげる解剖学】

- 第19回 房室刺激伝導系構造の基本 井川 修

2022年12月号 成人先天性心疾患 診断・治療介入に必要な知識 一循環器内科医が厳選した循環器内科医へのアドバイザー 企画・構成／赤木禎治

診る

1. 成人先天性心疾患の右心不全をどう診断、評価するか？ 杜 徳尚
2. チアノーゼ残存例の病態をどう診断、評価するか？(Fontan 術後を除く) 木島康文
3. 成人先天性心疾患患者の妊娠・出産のリスクをどう評価するか？ 神谷千津子

識る

4. 成人先天性心疾患の診断・治療を行う施設と専門医を育成する 赤木禎治
5. 国内における成人先天性心疾患診療の実情：
JROADレジストリからみえてきたもの 石津智子
6. 卵円孔開存症と奇異性脳梗塞：最新のエビデンス 三木崇史

治す

7. 成人期心房中隔欠損症の治療(肺高血圧症合併を含む) 高谷陽一
8. 成人期動脈管開存のカテーテル治療 金澤英明
9. Fallot 四徴症術後の管理と治療 福田旭伸
10. 成人期 Fontan 術後の臨床像と治療 坂本一郎
11. 完全大血管転位症術後の病態と治療 相馬 桂
12. 修正大血管転位症の診断と治療 児玉浩幸, 椎名由美
13. [Expertise]Marfan 症候群 今井 靖
14. [Expertise]Ebstein 病の診断と治療 仙石薫子

〈連載〉心臓の解剖【知っておきたい知識 一疾患の病態生理から治療へつなげる解剖学】

- 第20回 心室内刺激伝導系構造の基本 井川 修